



## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月7日

上場会社名 木村化工機株式会社

上場取引所 東

コード番号 6378 URL <https://www.kcpc.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 康真

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理部門長 (氏名) 福田 正行

TEL 06-6488-2501

四半期報告書提出予定日 2020年8月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	4,031	△11.9	96	△74.2	121	△69.2	75	△71.1
2020年3月期第1四半期	4,573	3.3	376	△25.3	394	△25.9	261	△26.3

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 188百万円 (△7.4%) 2020年3月期第1四半期 204百万円 (△32.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	3.82	—
2020年3月期第1四半期	13.22	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	25,887	11,703	45.2
2020年3月期	26,079	11,760	45.1

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 11,703百万円 2020年3月期 11,760百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	—	—	12.00	12.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,100	△15.6	210	△71.3	230	△69.2	150	△69.8	7.59
通期	20,300	△2.0	1,020	△41.7	1,070	△39.5	720	△40.8	36.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期1Q	20,600,000 株	2020年3月期	20,600,000 株
2021年3月期1Q	825,578 株	2020年3月期	825,578 株
2021年3月期1Q	19,774,422 株	2020年3月期1Q	19,774,422 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
	(1) 経営成績に関する説明	2
	(2) 財政状態に関する説明	3
	(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2.	四半期連結財務諸表及び主な注記	4
	(1) 四半期連結貸借対照表	4
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
	(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
	(継続企業の前提に関する注記)	8
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
	(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
	(セグメント情報)	9
3.	その他	10
	(受注、売上及び受注残の状況)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により景気は急速に悪化し、極めて厳しい状況となりました。また、今後も国内外における同感染症の動向や金融資本市場の変動等に十分注意が必要であり、先行き不透明感が増しております。

当社の業績に影響のある国内向け設備投資につきましては、同感染症拡大の影響による企業業績の悪化懸念および景気の先行き不透明感の高まりから設備投資に対する慎重な姿勢が強まり、弱含んで推移しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における業績につきましては、受注高は8,360百万円と前年同四半期に比べ1,256百万円の減少(△13.1%)、売上高は4,031百万円と前年同四半期に比べ542百万円の減少(△11.9%)となりました。

損益面につきましては、営業利益は96百万円と前年同四半期に比べ279百万円の減少(△74.2%)、経常利益は121百万円と前年同四半期に比べ273百万円の減少(△69.2%)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は75百万円と前年同四半期に比べ185百万円の減少(△71.1%)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## ① エンジニアリング事業

エンジニアリング事業につきましては、新規の設備投資案件を中止または延期する顧客が見受けられる中、省エネ化等、当社が得意とする固有技術を前面に打ち出した企画提案を積極的に展開いたしました。

その結果、受注高は5,022百万円と前年同四半期に比べ535百万円の減少(△9.6%)、売上高は1,324百万円と前年同四半期に比べ280百万円の減少(△17.5%)となり、セグメント損失(営業損失)は194百万円(前年同四半期はセグメント損失(営業損失)7百万円)となりました。

## ② 化工機事業

化工機事業につきましては、計画・起業工事において工事量減少や先送りを行う顧客が見受けられる中で、定期修理・メンテナンス工事等、老朽化に対応した維持・更新工事を中心となりました。

その結果、受注高は1,850百万円と前年同四半期に比べ285百万円の減少(△13.4%)、売上高は1,720百万円と前年同四半期に比べ221百万円の減少(△11.4%)となり、セグメント利益(営業利益)は221百万円と前年同四半期に比べ18百万円の減少(△7.5%)となりました。

## ③ エネルギー・環境事業

エネルギー・環境事業につきましては、受注では、核燃料サイクル施設におけるMOX燃料製造設備関連業務が伸び悩みましたが、売上では、福島第一原子力発電所関連および核燃料サイクル関連業務が概ね計画どおりに進捗しました。

その結果、受注高は1,488百万円と前年同四半期に比べ435百万円の減少(△22.6%)、売上高は986百万円と前年同四半期に比べ40百万円の減少(△4.0%)となり、セグメント利益(営業利益)は69百万円と前年同四半期に比べ73百万円の減少(△51.4%)となりました。

なお、当社グループは、通常の営業形態として、年度末に完成する工事の割合が大きいため、各四半期の生産、受注及び販売の状況の間に著しい相違があり、四半期毎の業績に季節的変動があります。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

流動資産は17,675百万円と前連結会計年度末に比べ343百万円の微減(△1.9%)となりました。

固定資産は8,211百万円と前連結会計年度末に比べ150百万円の微増(+1.9%)となりました。

この結果、総資産は25,887百万円と前連結会計年度末に比べ192百万円の微減(△0.7%)となりました。

## (負債)

流動負債は10,818百万円と前連結会計年度末に比べ126百万円の微減(△1.2%)となりました。

固定負債は3,365百万円と前連結会計年度末に比べ9百万円の微減(△0.3%)となりました。

この結果、負債合計は14,183百万円と前連結会計年度末に比べ135百万円の微減(△0.9%)となりました。

## (純資産)

純資産合計は11,703百万円と前連結会計年度末に比べ56百万円の微減(△0.5%)となりました。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は45.2%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきまして、2020年5月14日の「2020年3月期 決算短信」の公表時には新型コロナウイルス感染症が事業活動に与える影響に関しまして、合理的な算定が困難なことから未定としておりました。国内における緊急事態宣言の解除等により経済活動再開の動きが広がるなど、状況の変化が見え始めたことから当社グループの2021年3月期第1四半期の業績及び現時点において入手可能な予測等を踏まえ、連結業績予想を算定いたしましたので、以下のとおり公表いたします。

なお、業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の動向次第で変動する可能性があります。

(通期) 売上高：20,300百万円、営業利益：1,020百万円、経常利益：1,070百万円、親会社株主に帰属する当期純利益：720百万円、1株当たり当期純利益：36.41円

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,753	4,298
受取手形及び売掛金	11,075	10,521
仕掛品	1,436	1,466
原材料及び貯蔵品	45	39
その他	722	1,364
貸倒引当金	△13	△14
流動資産合計	18,018	17,675
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,540	1,517
機械装置及び運搬具(純額)	222	269
工具、器具及び備品(純額)	75	76
土地	3,678	3,678
リース資産(純額)	61	54
建設仮勘定	0	4
有形固定資産合計	5,579	5,601
無形固定資産	34	35
投資その他の資産		
投資有価証券	1,026	1,189
退職給付に係る資産	494	510
繰延税金資産	871	821
その他	60	59
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	2,446	2,574
固定資産合計	8,060	8,211
資産合計	26,079	25,887

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,126	3,501
電子記録債務	1,676	2,322
短期借入金	460	435
リース債務	24	23
未払法人税等	283	55
前受金	3,170	2,999
賞与引当金	424	160
役員賞与引当金	1	—
工事損失引当金	35	26
完成工事補償引当金	191	190
その他	551	1,103
流動負債合計	10,945	10,818
固定負債		
長期借入金	987	895
リース債務	42	36
役員株式給付引当金	149	202
長期未払金	110	110
退職給付に係る負債	1,047	1,075
資産除去債務	50	50
再評価に係る繰延税金負債	970	970
その他	15	23
固定負債合計	3,374	3,365
負債合計	14,319	14,183
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,030	1,030
資本剰余金	103	103
利益剰余金	8,776	8,606
自己株式	△317	△317
株主資本合計	9,592	9,422
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△33	78
繰延ヘッジ損益	0	0
土地再評価差額金	2,200	2,200
退職給付に係る調整累計額	1	1
その他の包括利益累計額合計	2,168	2,281
純資産合計	11,760	11,703
負債純資産合計	26,079	25,887

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	4,573	4,031
売上原価	3,697	3,481
売上総利益	875	549
販売費及び一般管理費	499	452
営業利益	376	96
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	27	21
受取賃貸料	3	2
その他	3	2
営業外収益合計	33	27
営業外費用		
支払利息	1	1
為替差損	11	0
支払手数料	1	1
その他	0	0
営業外費用合計	15	3
経常利益	394	121
特別損失		
貸倒引当金繰入額	0	—
特別損失合計	0	—
税金等調整前四半期純利益	394	121
法人税等	133	45
四半期純利益	261	75
親会社株主に帰属する四半期純利益	261	75



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	261	75
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△59	112
繰延ヘッジ損益	△0	0
退職給付に係る調整額	3	△0
その他の包括利益合計	△57	113
四半期包括利益	204	188
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	204	188

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

該当事項はありません

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

・税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

## (セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

・報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報 (単位: 百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額 (注) 1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 2
	エンジニア リング事業	化工機事業	エネルギー ・環境事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,604	1,941	1,027	4,573	—	4,573	—	4,573
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	57	—	58	—	58	△58	—
計	1,605	1,998	1,027	4,631	—	4,631	△58	4,573
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△7	239	143	376	—	376	—	376

(注) 1. 調整額は以下の通りであります。

売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額であります。

2. セグメント利益(合計)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

・報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報 (単位: 百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額 (注) 1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 2
	エンジニア リング事業	化工機事業	エネルギー ・環境事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,324	1,720	986	4,031	—	4,031	—	4,031
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	56	9	65	—	65	△65	—
計	1,324	1,776	995	4,096	—	4,096	△65	4,031
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△194	221	69	96	—	96	—	96

(注) 1. 調整額は以下の通りであります。

売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額であります。

2. セグメント利益(合計)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 3. その他

(受注、売上及び受注残の状況)

セグメント	期 別		前第1四半期連結累計期間		当第1四半期連結累計期間		前連結会計年度	
			自 2019年4月1日 至 2019年6月30日	自 2020年4月1日 至 2020年6月30日	自 2019年4月1日 至 2020年3月31日	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)
(受注高)								
エンジニアリング事業	5,557	57.8	5,022	60.1	9,758	39.4		
化工機事業	2,135	22.2	1,850	22.1	8,390	33.8		
エネルギー・環境事業	1,924	20.0	1,488	17.8	6,637	26.8		
合 計	9,617	100.0	8,360	100.0	24,786	100.0		
(売上高)								
エンジニアリング事業	1,604	35.1	1,324	32.8	7,363	35.6		
化工機事業	1,941	42.4	1,720	42.7	8,473	40.9		
エネルギー・環境事業	1,027	22.5	986	24.5	4,873	23.5		
合 計	4,573	100.0	4,031	100.0	20,711	100.0		
(受注残高)								
エンジニアリング事業	12,506	53.2	14,646	54.6	10,948	48.6		
化工機事業	2,573	11.0	2,425	9.0	2,295	10.2		
エネルギー・環境事業	8,407	35.8	9,775	36.4	9,273	41.2		
合 計	23,486	100.0	26,847	100.0	22,518	100.0		
(注) 輸出状況								
輸出関係売上高(百万円、%)	(前第1四半期連結累計期間)		(当第1四半期連結累計期間)		(前連結会計年度)			
	623	13.6	66	1.6	2,141	10.3		
エンジニアリング事業	619	13.5	66	1.6	2,123	10.2		
エネルギー・環境事業	4	0.1	—	—	18	0.1		